

もみじ

-広島県山岳・スポーツクライミング連盟会報-



一般社団法人 広島県山岳・スポーツクライミング連盟

〒733-0011 広島市西区横川町2丁目4-17

電話・FAX (082) 296-5597

E-Mail : hgakuren@lime.ocn.ne.jp

URL : <http://hiroshima-gakuren.or.jp>

郵便振替口座 01380-6-37958

題字デザイン 今村みすほ

編集 西部伸也

本号内容

1. 県民ハイキング（7/21 三段峡）中止報告
2. 大邱中高校山岳連盟との交流（7/22～25）報告
3. 登山教室（2年7/13～15 穂高岳、1年7/20～21 高岳～聖山・掛頭山～臥龍山）報告
4. S C 中国ユース選手権（7/20 鳥取県倉吉市）報告
5. インターハイ（8/2～6 宮崎県高千穂町）報告
6. 岳連短信（寄贈御礼、8～9月行事案内、韓国大邱訪問）

1. 県民ハイキング中止報告

7月21日（日）に三段峡で計画されていた県民ハイキング（担当は連盟スタッフ）は、あいにくの雨天（前日17時の予報で午前・午後とも80%の降水確率）のため、中止となりました。当日は安芸太田町に大雨警報も出され、1月の佐木島のような有志による実施もありませんでした。

なお、当日参加予定の人数は、一般13・岳連30（内スタッフ15）の計43名でした。実施はできませんでしたが、準備に当たられたスタッフ・事務局の皆さん、ご苦労様でした。夏の三段峡ハイキングは手頃かと思いますので、来年また計画できたらと思います。

（西部）

2. 大邱中高校山岳連盟との交流報告

（事務局長 西部 伸也）

7月22日（月）～25日（木）、韓国の大邱広城市中高校学生山岳連盟の一行が2年振りに広島を訪れ、登山やキャンプ・夕食歓迎会・宮島観光などで当連盟会員と交流を持ちました。

折しも日韓の国家間の政治的関係悪化という情勢の中、全国各地での日韓交流も中止になるものが出てきているという状況で、当初参加予定の高校生6名が参加を取りやめるという事態もありました。多くの生徒・顧問・役員の皆さんが訪問してくれたことは誠に喜ばしいことでした。

韓国出発予定日の7/20にちょうど台風が直撃して出発が1日遅れになったり、広島に来てからも悪天候で三段峡散策や奥三段峡沢登りが中止になったりという状況もありましたが、なんとか登山やキャンプなどの野外活動も楽しんでもらうことができ、交流は成功裏に終わりました。

惜しまるくは、広島側高校生の参加がなかったことですが、来年以降、昔のようにお互いの交流が活発になればと思います。また、今年の9月下旬に予定されている大邱訪問には、連盟会員の皆さん積極的な参加を望みます。

以下、交流の概要を報告します。

大邱訪問団人数：引率12・中高校生12の計24名

日本在住のOBが1名加わり、通訳としても活躍

当連盟側スタッフ：松島（国際部長）・高田（廿日市高校）全日程、西部（事務局長）ほぼ全日程、森原（高体連）7/22～23・25、杉本（事務局）・尾道（参与）7/22～24、福永（理事）7/23、森本（指導部長）7/25、山田（会長）7/22夕・7/25昼

7/24 夕食歓迎会広島側出席者：加賀谷、尾道、山田、亀井、後藤、豊田、松島、西部、森原、北林の10名

交流内容：

7/22 下関港で出迎え、中国道戸河内ICから聖湖キャンプ場に移動して設営（雨のため三段峡散策は中止）

7/23（雨のため奥三段峡沢登りは中止）午後、臥竜山登山。聖湖キャンプ場泊

7/24 朝、樽床ダムに移動し三段峡の三ッ滝・竜門散策。その後、広島市内（祇園イオンモールほか）に移動。夕食歓迎会（19時～広島文化交流会館リバーズガーデン）。広島国際青年会館泊

7/25 午前、宮島口に移動し宮島観光。午後、下関港へ送迎



7/23 午後、雨がようやく上がり臥竜山に登山

右下は山頂で歌う訪問団一行



7/24 朝、三段峡の三ッ滝・竜門散策



7/24 夕食歓迎会（広島文化交流会館内リバーズガーデン）



夜の聖湖キャンプ場（7/23）



7/25 宮島観光、本土側で昼食、その後下関港へ移動・見送り

3. 登山教室報告

第4回 2年生 7/13(土)～15(月)

登山形態：テント泊山行

山域：奥穂高岳（長野県）

人数：12名（スタッフ含）

今回の2年生は無積雪期の集大成で奥穂高岳に行ってきました。天候が悪く前穂高岳への縦走を中止し下山しました。

（指導部長 森本 覚）

『北アルプス（奥穂高岳～前穂高岳）感想文』

（登山教室2年 小玉 靖視）

今回の奥穂高岳～前穂高岳の縦走では計画の段階からスタッフの方々、計画係の方に車の運転や、歩荷の分担などで格段の配慮をして頂きました。自分としては西日本以外の山に行くも初めてですし、ましてや3000m級の山で高度障害など色々な事でみんなについて行ける事が出来るか、高い山で歩荷しての縦走経験がないので、心配しつつ準備を進めていました。

7月の机上講習で高山病などはウォーターローディングで体内に水分を蓄えていたらなり難いと教わったので、自分に出来る事はしなくてはと思って山行の10日前のその日から余分に1リットルをこまめに分けて飲んでいきました。寝る前まで飲んでいましたから夜中に1回トイレに起きる事になりましたが、みんなに迷惑をかける事を思うと、なんて事はありませんでした。それが良かったのか、心配していた頭痛や食欲不振が無かったのでその点では良かったです。

涸沢のテント場についた夕方から雨が降り出し、計画の奥穂高岳～前穂高岳～重太郎新道～岳沢小屋の縦走は雨が降り続く予報なので取り止め、翌日はテントは残置して奥穂高岳だけ登り、その後テントを片付け徳沢まで帰る事になりました。雨は朝になり準備中から少しづつ小雨になりザックの中に雨が入って来なくて助かりました。穂高岳山荘のころには雨は止みかけていました。奥穂高岳の山頂の手前で5分位雲が薄れて槍ヶ岳、ジャンダルムが急に眼に飛び込んで見えた時は、テレビで見ていた以上の壮大さに、ザイテングラードの急登で疲れているのを忘れる位感動しました。

技術的には何回か岩稜歩き、雪上歩きを経験しているのでガラ場、雪渓をトラバースしたり、下ったりして緊張はしましたが、ビックリして戸惑う事はありませんでした。が体力が無いので奥穂高岳から涸沢テント場まで降りてテントを撤収後、徳沢まで下るのですが、横尾からは疲れ果ててしまいました。でもいい経験をさせて貰って、疲れ果てましたが、それ以上に心は豊かになりました。スタッフの方々、仲間には感謝しか有りません。ありがとうございました。

（次頁写真提供 森本 覚 1年生のも）





第4回1年生 7/20(土)～21(日)

登山形態：テント泊山行

山域：高岳～聖山、掛頭山～臥龍山

人数：9名（スタッフ含）

今回の1年生は初のテント泊という事で芸北に行きました。雨時々曇りという状況の中テントを担いで歩きました。テント場では沢に向けてのロープワーク講習を実施しました。しかし夜間に注意報が警報に変わる可能性が高かった為テント泊を中止し、夕食後に撤退しました。

（指導部長 森本 覚）

『山岳連盟登山教室7月山行に参加して』

（登山教室1年 池田 敦）

7月20日（土）朝、高岳、聖山への登山と二川キャンプ場でテント泊訓練のため、7月登山教室山行に向かいました。あいにく天候は、台風5号の接近のため、朝から雨模様で、警報が出れば中止するとの事前のメールも届いていました。しかし、台風は朝鮮半島へ向かっておりましたので、この土日は雨は降っても、なんとか山行自体は出来るのではないかと、自分なりの考えで集合場所へ向かっていました。それよりも私の中でもっと頭を悩ませていたのが、数日前にやってしまったギックリ腰のことで、痛くてずっと痛み止めの薬を飲んでおりました。心のなかでは、警報が出て山行が中止になれば、痛い思いもしなくて済むし、またリタイヤするようなことになって教室の皆さんに迷惑をかけることもなくて済むとも思っておりました。

登山が始まると、前日買っておいた腰サポーターの助けもあり、不思議なことに最初はあまり普段と変わらず歩くことができました。痛みをほとんど感じることもなく歩けましたが、お腹まわりが窮屈で、雨が強くなってくると、レインウェアの中も蒸れてきて、これは困ったなあとぼんやりと考えていました。そのような時、リーダーの方がテント泊と二日目の予定を中止にすると、おっしゃられました。正直、私は、腰のこともあり、中止になるのも仕方ないと思うとともに、せつかくだから、雨の状況は降ったり止んだりで、できなくはないのではないかとも思いました。

判断としては、台風のため、夜中にかけて雨がひどくなりそうだということでした。その後、ロープワークとキャンプ食作りをして夕方6時頃、撤収しました。

その後の天候は広島市で避難指示が発令されるなど、大変な状況になりました。もしテント泊をしていれば夜中に撤収になるとともに、関係者に大変な心配をおかけしたことでしょう。

ひょっとして、夜中の撤収で無理をして私の腰がとんでもないことになっていたかもしれません。中止という判断の重要性を教えていただきました。



4. S C 中国ユース選手権報告

7/20(土) 鳥取県倉吉体育文化会館

（以下の報告・写真は『鳥山協ニュース』より）

【ルートグレード】

男子予選（ルート1）5.12c・（ルート2）5.12a/b

女子予選（ルート1）5.12a・（ルート2）5.11c

男子決勝5.13a/b 女子決勝5.12d

【リザルト】（広島県選手決勝進出者のみ・種別混合）

男子（47名中）2位 大下賢実、3位 田坂桔平、

6位 内田輝、7位 延近陸空斗

女子（26名中）5位 岡崎遙



【コメント】（競技部 田坂 耕一）

中国ユース選手権が7/20 鳥取県倉吉市で開催されました。台風接近による影響で小雨模様の中、広島からは18名のユース選手が出場しました。

大会自体初めて経験する選手がいる上に、屋外のリード競技という事で、今までに無い緊張感漂う中での大会となりました。

広島の選手は男女合わせて5名決勝に残りました。残念ながら優勝者は出ませんでしたが、それぞれ色々感じたようで、今後の刺激になればと思いました。

5. インターハイ報告

（西部）

8/2(金)～6(火)、宮崎県高千穂町祖母山系において第63回となるインターハイ登山大会が開催されました。当初は霧島山系での開催が予定されていましたが、2018年4月に硫黄山が噴火し、急遽会場が宮崎県北部の祖母山系に変更されました。わずか1年の大会準備ということで、地元高千穂町を始め役員の皆さんのご苦労は大変であったろうと思いますが、大会は成功裏に終了しました。

折しも閉会式当日の8/6午前に台風8号が会場地の高千穂町を通過しましたが、登山行動は3日目8/5のコースが短縮（祖母山登頂カット）になったくらいですみ、閉会式も、運営補助員の高校生たちが会場に来れないなか、なんとか現場に残っていた設営や競技補助員たちで執り行うことができました。

広島県からは男子の修道高校・女子のノートルダム清心高校が出場し、成績はそれぞれ7位（97.2点）・13位（94.7点）でした。入賞はなりませんでしたが、両校ともなかなか健闘しました。

なお、大会に合わせ、前日の8/1午後には全国各都道府県高体連登山専門部委員長の会議、また大会中には2回（8/2午後・8/3午後）の委員長シンポジウムがもたれ、「顧問の育成・研修会講習会」のテーマで協議をしました。シンポジウムにはJMSCAの八木原会長と野村指導委員会副委員長も出席され、野村さんからは夏山リーダー講習会の話もありました。



上：8/1 全国委員長会議・監督リーダー会議、下：8/2 開会式





8/2 コース隊編成・委員長シンポジウム・設営審査



選手たちの後から監督団も

監督団の後を委員長隊も追い、この日の登山行動を終了



8/3 登山行動 1日目。委員長隊は、阿蘇山も望める親父山手前の1526ピーカーで選手たちを激励



元気よく通過していく修道・ND清心選手



開会式・天気図知識審査が終わりコース隊編成に臨む修道選手

第63回全国高等学校登山大会 団体男子(A隊) 成績一覧表 [成績順]																		
区	県	都道府県	学校名	行動			生息技術		知識	技術	マチニカル	総合	順位	備考				
				体力	歩行	登攀	荷物	収容										
A-4-42	長崎県	長崎県立長崎北陽台高等学校	40.0	10.0	5.0	5.0	5.0	5.0	3.8	4.0	3.9	4.0	2.0	1.8	10.0	5.0	99.5	1
A-1-10	群馬県	群馬県立前橋高等学校	40.0	9.3	5.0	4.8	5.0	3.7	4.0	3.8	4.0	2.0	2.0	10.0	5.0	98.6	2	
A-5-23	三重県	三重県立神戸高等学校	39.5	10.0	5.0	5.0	5.0	3.7	4.0	3.8	3.8	1.6	2.0	10.0	5.0	98.2	3	
A-3-3	滋賀県	滋賀県立高津高等学校	39.5	9.6	5.0	5.0	5.0	3.3	3.8	4.0	4.0	2.0	2.0	10.0	5.0	98.2	4	
A-3-45	鹿児島県	鹿児島県立加治木高等学校	40.0	9.8	5.0	5.0	5.0	3.2	4.0	3.9	3.4	2.0	1.8	10.0	5.0	98.1	5	
A-3-38	知床郡	知床郡立佐良高等学校	9.3	5.0	5.0	5.0	5.0	3.5	3.9	4.0	3.3	2.0	1.8	9.5	5.0	97.3	6	
A-2-28	長崎県	長崎県立長崎高等学校	38.8	8.7	5.0	5.0	5.0	3.7	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	10.0	5.0	97.2	7	
A-6-34	広島県	福山高等学校	38.3	9.8	5.0	5.0	4.5	3.6	4.0	4.0	4.0	2.0	1.8	10.0	5.0	97.2	7	
A-2-9	滋賀県	滋賀県立木原高等学校	40.0	9.8	5.0	5.0	5.0	3.8	3.9	3.8	3.7	1.0	1.6	9.5	5.0	97.1	9	
A-1-21	静岡県	静岡県立富士高等学校	38.3	9.6	5.0	5.0	4.8	3.9	3.7	4.0	4.0	2.0	1.8	10.0	5.0	97.1	9	
A-1-45	宮崎県	宮崎県立宮崎大橋高等学校	40.0	9.4	5.0	5.0	5.0	2.4	4.0	4.0	4.0	2.0	1.8	9.5	5.0	97.1	9	
A-6-7	福岡県	福岡県立筑紫高等学校	40.0	8.6	5.0	5.0	5.0	3.1	3.8	3.8	3.0	2.0	1.4	9.5	5.0	97.0	12	
A-2-23	岡山県	岡山県立吉山工業高等学校	40.0	9.6	4.5	5.0	5.0	3.5	3.7	3.7	3.8	1.8	1.8	9.5	5.0	96.9	13	
A-4-19	石川県	石川県立沢東高等学校	40.0	10.0	5.0	4.8	5.0	2.7	4.0	3.9	4.0	1.6	1.8	9.0	5.0	96.8	14	
A-4-20	滋賀県	滋賀県立守山高等学校	38.8	9.9	5.0	5.0	5.0	3.7	4.0	3.8	3.7	2.0	1.8	9.0	5.0	96.7	15	
A-2-1	山形県	山形県立山形高等学校	38.3	9.6	5.0	5.0	5.0	3.4	4.0	4.0	4.0	1.8	2.0	9.5	5.0	96.6	16	
A-4-8	香川県	香川県立丸亀高等学校	38.8	9.6	5.0	4.8	4.8	3.5	3.8	3.7	3.8	1.8	1.8	9.5	5.0	95.9	17	
A-1-21	鳥取県	鳥取県立津山市立大崎高等学校	38.8	9.4	5.0	5.0	5.0	3.4	3.6	3.7	3.4	2.0	1.8	9.5	5.0	95.6	18	
A-5-12	千葉県	千葉県立千葉高等学校	37.0	9.8	4.0	4.8	5.0	3.7	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	10.0	5.0	95.3	19	
A-4-43	宮崎県	宮崎県立小林高等学校	40.0	9.8	5.0	4.8	5.0	2.7	3.8	3.8	3.4	1.6	1.4	9.0	5.0	95.3	19	
A-2-8	山形県	山形県立山形高等学校	37.5	9.7	5.0	5.0	5.0	3.2	3.9	3.9	3.7	1.8	2.0	9.5	5.0	95.2	21	
A-1-27	愛媛県	愛媛県立南宇和高等学校	40.0	9.4	5.0	4.8	4.8	2.8	3.9	3.9	4.0	2.0	2.0	8.0	5.0	95.2	21	
A-1-15	山梨県	山梨県立韮崎高等学校	38.8	9.4	4.4	4.3	5.0	3.7	4.0	4.0	3.9	1.8	1.2	9.0	5.0	94.5	23	
A-4-11	埼玉県	埼玉県立深谷高等学校	40.0	9.7	5.0	4.5	4.0	1.4	3.9	2.8	3.3	1.8	1.6	10.0	5.0	93.9	24	
A-3-26	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	37.5	8.7	4.4	4.7	5.0	3.1	3.9	4.8	3.8	1.8	2.0	10.0	5.0	93.9	24	
A-4-41	佐賀県	佐賀県立佐賀東洋高等学校	40.0	9.3	5.0	4.8	5.0	3.2	3.7	3.8	3.6	2.0	1.2	7.5	5.0	93.9	24	
A-5-27	鹿児島県	鹿児島県立つづく高等学校	35.8	9.7	5.0	5.0	5.0	3.6	3.8	2.6	3.9	1.8	2.0	10.0	5.0	93.8	27	
A-3-28	福岡県	福岡県立福岡市立大野高等学校	38.8	9.8	5.0	4.8	4.8	3.5	3.9	3.7	3.7	1.8	2.0	8.5	5.0	93.7	28	
A-3-3	群馬県	群馬県立角館高等学校	38.8	8.8	5.0	4.6	5.0	3.5	3.9	3.7	3.7	1.8	2.0	8.5	5.0	93.3	29	
A-2-45	新潟県	新潟県立新潟高等学校	35.8	9.2	4.9	4.8	4.8	2.4	4.0	4.0	4.0	1.4	1.2	8.5	5.0	93.0	30	
A-2-46	福岡県	福岡県立福岡市立大野高等学校	35.0	9.7	5.0	4.8	5.0	3.5	4.0	4.0	4.0	1.8	2.0	10.0	5.0	92.8	31	
A-5-17	長野県	長野県立木曽木原高等学校	37.5	9.6	3.5	5.0	5.0	2.8	3.7	3.9	4.0	1.8	1.4	9.0	5.0	92.2	32	
A-2-24	神奈川県	神奈川県立横浜市立相模高等学校	36.3	9.4	4.5	5.0	5.0	2.4	4.0	3.8	3.6	1.4	2.0	9.5	5.0	91.7	33	
A-6-26	鹿児島県	鹿児島県立鹿児島市立高千穂高等学校	37.5	9.8	4.8	5.0	5.0	2.7	3.9	4.0	3.4	1.8	1.8	7.0	5.0	91.7	33	
A-5-45	鳥取県	鳥取県立江北高等学校	36.3	9.2	4.5	5.0	5.0	2.9	4.0	3.5	3.8	2.0	2.0	8.5	5.0	91.7	33	
A-6-44	大分県	大分県立竹田高等学校	38.8	9.8	4.9	5.0	5.0	3.2	4.0	3.9	3.7	1.8	1.8	2.5	5.0	91.4	36	
A-3-9	群馬県	群馬県立高崎高等学校	33.3	8.8	4.9	5.0	5.0	3.2	3.9	3.7	3.8	1.6	1.8	9.0	5.0	89.0	37	
A-5-2	青森県	青森県立弘前高等学校	37.0	9.1	4.5	4.6	5.0	2.7	3.9	3.5	3.4	1.4	1.0	7.5	5.0	88.8	38	
A-4-1	北海道	北海道立北広島高等学校	36.3	8.4	3.3	5.0	4.8	3.5	3.9	4.0	3.7	2.0	2.0	8.5	5.0	87.9	39	
A-5-13	茨城県	茨城県立大子高等学校	35.0	8.4	5.0	4.8	5.0	2.7	3.9	3.5	3.6	1.8	1.6	8.0	5.0	87.8	40	
A-3-26	和歌山県	和歌山県立和歌山市立高田高等学校	32.0	9.2	5.0	4.5	5.0	3.5	3.2	3.3	3.3	1.4	1.4	6.0	5.0	82.8	42	
A-5-24	岐阜県	岐阜県立飛騨高等学校	37.5	9.3	4.5	4.4	5.0	0.7	2.4	3.0	2.6	1.8	0.8	5.0	5.0	81.8	43	
A-5-20	福井県	福井県立敦賀高等学校	28.8	8.8	4.5	4.4	5.0	2.6	3.8	3.3	3.7	2.0	1.2	8.5	5.0	80.5	44	
A-3-18	富山県	富山県立富山高等学校	17.0	6.6	3.9	5.0	4.8	2.9	4.0	3.9	3.8	2.0	1.8	7.0	5.0	70.7	45	
A-1-4	宮城県	宮城県立白石高等学校	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	66.2	46

第63回全国高等学校登山大会 団体女子(B隊) 成績一覧表 [成績順]																	
区	県	都道府県	学校名	行動			生息技術		知識	技術	マチニカル	総合	順位	備考			
				体力	歩行	登攀	荷物	収容									
B-2-21	静岡県	静岡県立富士高等学校	39.5	9.8	5.0	5.0	5.0	3.6	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	10.0	5.0	99.6	1
B-1-42	長崎県	長崎県立長崎北陽台高等学校	40.0	9.7	5.0	4.8	5.0	3.2	4.0	3.9	3.8	2.0	1.8	9.5	5.0	97.7	2
B-3-3	千葉県	千葉県立千葉高等学校	38.3	9.5	5.0	4.9	5.0	3.5	4.0	4.0	4.0	2.0	2.0	10.0	5.0	97.1	4
B-2-12	千葉県	千葉県立千葉高等学校	38.8	9.5	5.0	4.9	5.0	3.5	4.0	4.0	4.0	3.0	2.0	10.0	5.0	97.1	4
B-2-28	兵庫県	兵庫県立立川高等学校	37.5	9.4	4.5	5.0	5.0	3.0	4.0	4.0	3.9	2.0	2.0	10.0	5.0	96.9	5
B-1-2	愛知県	愛知県立西尾高等学校	39.5	9.1	5.0	5.0	5.0	3.6	4.0	4.0	3.9	1.2	1.8	9.5	5.0	96.6	6
B-3-23	三重県	三重県立神戸高等学校	39.5	10.0	5.0	4.8	5.0	3.8	3.0	2.6	3.7	1.8	2.0	10.0	5.0	96.2	7
B-3-35	山口県	山口県立山陽高等学校	37.0	9.4	4.9	5.0	4.8	3.8	4.0	4.0	3.9	2.0	2.0	10.0	5.0	95.8	8
B-5-44	大分県	大分県立竹田高等学校	38.8	9.4	4.5	5.0	5.0	3.5	4.0	4.0	3.9	2.0	2.0	10.0	5.0	95.5	9
B-1-29	高知県	高知県立高知高等学校	38.8	8.5	5.0	5.0	5.0	2.9	3.8	4.0	3.8	2.0	2.0	9.0	5.0	94.9	11
B-2-25	滋賀県	滋賀県立高津高等学校	40.0	8.7	5.0	5.0	5.0	3.1	4.0	3.6	3.7	1.8	1.6	8.5	5.0	94.7	13
B-2-25	滋賀県	滋賀県立高津高等学校	37.5	9.2	5.0	5.0	5.0	3.4	4.0	3.9	3.2	2.0	1.8	9.5	5.0	94.5	15
B-10-10	群馬県	群馬県立高崎高等学校	37.5	9.7	4.9	5.0	5.0	3.7	4.0	3.7	3.7						